

# エコノ教室

## うなぎ値上がり

① うなぎ店の主人は、うなぎの値段が上がっているのは、なぜだと言っていますか。

② 稚魚の平均取引価格(1キロ当たり)は、2006年と2013年でのようになったでしょう。

2006年) (円)  
2013年) (円)

③ 稚魚の漁獲量が1963年には232トンだったのに、最近10トン弱まで落ち込んでいる原因について書かれているところを線を引きましょう。

④ この記事を読んで思ったり考えたりしたこと、さらに調べたいことなどを書きましょう。

好物のうなぎで夏はてに備えようと、うなぎ店に来た美咲さん。値段が上がっていることに驚き、店主の圭さんに聞いた。

美咲 どうして値上がりしているの。

圭 すみません。ウナギの稚魚の不漁が続いていて、稚魚の卸価格が高騰しているんです。

美咲 稚魚が捕れないと、うなぎの値段にも影響するのね。

圭 日本で消費されているうなぎの9割以上が養殖ものなんです。養殖ではシラスウナギと呼ばれる稚魚を仕入れて育てるから、仕入れ価格の高騰がうなぎの値段に影響するんです。

美咲 稚魚の仕入れ価格はどのくらい値上がりしているの。

圭 国内の平均取引価格は

2006年には1キロ当たり26万6千円だったのですが、今年には260万〜270万円にまで上がっています。

美咲 10倍じゃない。稚魚はそんなに減っているの。

圭 国内の漁獲量は196



## 稚魚不漁で今年も高根の花



イラスト 清水紗羅巳

3年には232トンだったので、2010〜12年は10トン弱まで落ち込んでいます。今年も、輸入稚魚を含めた養殖業者の仕入れ量は去年よりさらに25%減っているんです。

美咲 すこい減り方ね。どうしてなの。

圭 稚魚は水質にとっても敏感で、卵から育てる技術はまだ実用化されていないんです。国は民間企業と協力して、卵からウナギまで育てる完全養殖に取り組んでいるのですが、時間はかかりそうです。

美咲 じゃあ、稚魚の減少に何とか歯止めをかけないかと。

圭 そうなんです。国はウナギの産卵場所や回遊ルートといった生態を調査しています。稚魚や成魚の漁をしています。11県にも協力をお願いしました。愛知県や宮崎県、鹿児島県では稚魚の漁期を短縮したり、産卵に向かうウナギを捕ることを自粛したりしています。

美咲 日本だけで効果はあるのかしら。

圭 日本は12年9月から、中国や台湾と稚魚の減少や値上がりを防ぐための情報交換を始めました。こうした取り組みが早く成果を上げてくれるといいのですが。

美咲 安くておいしいうなぎをずっと食べたいものね。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

学校名( ) 年 名前( )